

株式公開を目指すエスディーテック株式会社に「新事業育成資金」を適用

～自動車向けHMIの開発領域でデザインエンジニアリングを実現するベンチャー企業を支援～

日本政策金融公庫（略称：日本公庫）の東京支店中小企業営一事業は、エスディーテック株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：川端 一生）に対して、「新事業育成資金」を適用し、運転資金 180 百万円の融資を実施しました。

「新事業育成資金」は、高い成長性が見込まれる新事業に取り組む中小企業を支援するための特別貸付制度です。同制度では、融資と同時に当公庫が新株予約権を取得し、株式公開を目指す中小企業者に必要な資金を無担保で供給できる「新株予約権付融資」のほか、中小企業者の財務体質の強化を図るために資本性資金を無担保・無保証で供給する「資本性ローン」も取扱っており、本件では両制度を組み合わせて適用しています。

エスディーテック株式会社は、自社開発したHMI開発用ソフトウェア（製品名：TRITOシリーズ）を活用し、主に自動車向けHMI（※）の開発をデザインエンジニアリングにより実現するベンチャー企業です。

（※）Human Machine Interface の略。ディスプレイ・カーナビゲーション等、ドライバーと自動車の間で情報伝達を行う部分を指す。

デザインエンジニアリングとは、従来分業体制で行われていた“デザイン設計”と“ソフトウェア開発”を一気通貫で行うものです。1つのプロジェクトにデザイナーとエンジニアを配置し、上流工程であるデザイン設計の段階からエンジニアが関与することで、デザイナーの要求とエンジニアの要求を最大限反映させながら、高次元のデザイン・品質を追求した製品を高効率で開発することが可能です。国内の自動車完成車メーカーをはじめ、大手企業を中心に取引を拡大させています。このたびの融資は、本事業の拡大に必要な運転資金を供給するものです。

<融資先の概要>

企 業 名	エスディーテック 株式会社	代 表 者	川端 一生
住 所	東京都港区港南 2-11-19	業 種	組込みソフトウェア業
<p>■国内の自動車向けHMIの開発は“デザイン設計”と“ソフトウェア開発”を分業により行うことが一般的であるが、後工程である“ソフトウェア開発”の段階で問題が生じた際、前工程である“デザイン設計”から再度やり直す必要性が生じるなど、非効率・高コストな状況であった。</p> <p>■上記課題に対して、当社は自社開発したHMI開発用ソフトウェアを活用し、デザインエンジニアリングによるHMIの開発を実現したことで、高品質なHMIを高効率で開発することが可能である。</p> <p>■収益モデルとしては、①メーカーからの「受託開発」と②自社でデザインエンジニアリングの実践を目指すメーカー向けにHMI開発用ソフトウェアをツールとして提供し、ツール利用料及びライセンス収入を得る「IP事業」の2つである。</p> <p>■当面は「受託開発」により事業実績を積上げ、取引基盤を構築した後、将来は「IP事業」によるライセンス収入を得ることで高い成長を目指している。</p>			
「エスディーテック 株式会社」へのお問合せ TEL：03-6433-1267（担当：星）			